

中学部 美術 2段階 A表現等

単元名：「植物を使って、スパッタリングで秋を表現しよう」

【授業者のテーマ】

他の生徒の作品作りを見て、表し方の工夫に気づき、自分の作品に活かしていこうとする授業

構成

- ・他の生徒の作品の「何がよいのか」を考えるようにし、「具体的に注目する点」をしぼる。
- ・道具を数種類の中から選択できるようにする。

ことば

- ・「具体的に注目する点」を「なまえ」「いろ」「かたち」にしぼり、その視点で考えることができるように発問する。
- ・手を止めて、一人が取り組んでいる姿を注目する場面を作り、気づくことができるような言葉掛けをする。

指導

- ・ペアで取り組むようにする。
- ・色の濃さに注目できるようにする。
- ・導入時に、他の生徒の作品と視点を示して、見比べる。

<支援者会議のあと・・・>

注目する点を導入時に伝えることで、生徒が「何に注目する」のかを意識できることが分かり、同じ物を選択しても、生徒それぞれが選択した色が異なることに気付いたり、色の濃さが違うことに気付いたりする発言が見られました。自分の課題としては、内容が知識・技能面に偏っていたので、資質・能力がバランスよく育まれるようにしたいと思いました。

